



在宅療養を必要とする皆さんへ

「津市在宅療養支援センター」をご利用ください

問い合わせ 地域包括ケア推進室 ☎229-3294 FAX229-3334

高齢者の皆さんが住み慣れた地域で自分らしく暮らせる社会を目指す「地域包括ケアシステム」構築のための医療・介護の連携拠点として、津地区医師会と久居一志地区医師会の協力の



下、「津市在宅療養支援センター」を運営しています。

専門職員が地域包括支援センターや地域の医療・介護関係者などと連携し、医療と介護サービスの両方を必要とする皆さんの在宅療養生活をサポートします。

HP [津市在宅療養支援センター](#)

津市在宅療養支援センター

相談日 月～金曜日 9時～17時(祝・休日、年末年始を除く)

住所 久居本町1400-2(久居一志地区医師会館2階)

問い合わせ ☎255-1300 FAX255-1350

✉tuzaitaku@zc.ztv.ne.jp

こんな取り組みをしています

- 医療・介護資源のマップ化やホームページによる情報提供
- 在宅で療養する市民や医療・介護関係者からの相談対応
- 地域住民を対象とした講演会の開催



久居誕生350年事業

永久鎮居フォトコンテスト～春・夏の部～

問い合わせ 久居総合支所地域振興課 ☎255-8803 FAX255-0960

久居藩初代藩主・藤堂高たかみち通公が「永久に鎮居したい」と願い、名付けられた「久居」のまち。



命名350年を記念して、ずっと住み続けたいという思いが伝わる「久居」の魅力溢れる写真を募集します。入選者には賞品をプレゼントします。

テーマ 風景、伝統行事、名所・旧跡など、久居地域の魅力を伝えることができる写真作品

撮影場所 久居地域

応募方法 応募作品(1人5点まで、カラープリントで四つ切りまたはA4サイズに限る)の裏面に、市本庁舎1階案内、各総合支所、各出張所、各公民館にある募集要項の応募票を貼付の上、直接窓口または郵送で、久居総合支所地域振興課永久鎮居フォトコンテスト係(〒514-1192 久居新町3006 ポルタひさい3階)へ ※募集要項などは津市ホームページからもダウンロード可

締め切り 9月30日(水) ※当日消印有効



総合文化誌「津市民文化」第14号を販売

問い合わせ 文化振興課 ☎229-3250 FAX229-3344

令和への改元にちなんだ特集「津が生きた30年」では、街の景観や暮らしの変化・経済・行政・文化・芸術など、それぞれのジャンルから県都津市の平成の30年間を振り返ります。

また、特別企画として、谷川士清生誕310年を契機ことすがにさまざまな角度から郷土の偉人を紹介しています。その他、津市で活動している人への取材記事、市民の皆さんから寄せられたエッセイ・短編小説、短歌、俳句、川柳、詩、連句などを掲載しています。

販売価格 1冊500円(税込み)

販売開始日 6月1日(月)

販売場所 文化振興課(津リージョンプラザ1階総合管理事務室)、教委生涯学習課(市教育委員会庁舎2階)、各総合支所地域振興課、アストプラザオフィス、芸濃総合文化センター、サンヒルズ安濃、白山総合文化センター

次の書店でも販売 青山書店(羽所町)、三和書店(一身田町)、金青堂書店(久居本町)、別所書店(修成店・津駅店・イオン津店)

